

膵臓ドック

- ・膵がんは近年増加しつつあり、2020年のがん死亡数では第4位となりました。
- ・リスクファクターは膵癌の**家族歴・糖尿病・肥満・慢性膵炎・遺伝性膵炎などの遺伝性疾患・過度の飲酒・喫煙**といわれていますので、該当する方は要注意です。特に複数の危険因子を有する場合は、**膵癌高危険群**として精密検査を行うことが望ましいといわれています。
- ・危険因子がある方やご心配な方にお勧めです。

*膵癌の早期発見は単一の検査のみでは非常に難しいとされています。そのため「膵臓ドック」では膵臓の病変検出に優れた検査を組み合わせることで診断する内容となっています。

検査項目

- ①問診…生活歴や病歴をお聞きします
- ②血液検査・腫瘍マーカー：膵臓に特化した血液検査項目です
- ③腹部超音波検査：膵臓に加えて、上腹部の臓器をチェックします
※人間ドック A コース以外は、別途 腹部超音波検査を追加する必要があります
- ④腹部MRCP検査…特に胆膵の病変をチェックします



Q MRCP検査はどのくらい時間がかかりますか？

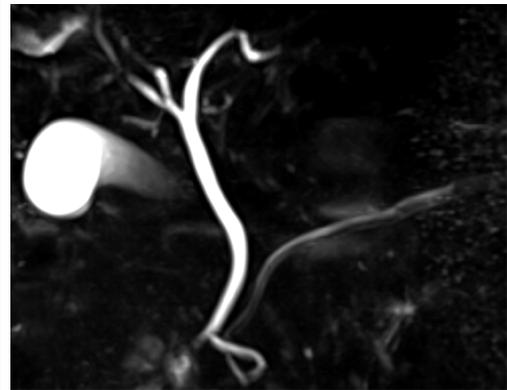
A 撮影用内用液を経口内服してから撮影終了まで、**25分**程度です

Q 検査費用はどのくらいかかりますか？

A 膵がんドック検査は、**44,000円**（税込み）となります

Q 検査はいつできますか（ドック当日ですか）？

A 人間ドックとは別日で、**後日検査のみ**となります



膵がんは、嚢胞性病変や膵管の拡張などをきっかけに発見されることが比較的多いといわれます。MRCP検査（MR胆管膵管撮影）はこれらの検出に優れています。

【以下の方は検査をお受けできません】

- ・妊娠中、または妊娠の可能性のある方
- ・20分以上同じ姿勢を保つのが困難な方
- ・閉所恐怖症の方
- ・体内に金属・ペースメーカー留置の方
- ・刺青・アートメイクがある方 など

【以下の方は注意事項があります】

- ・授乳中の方（検査後12時間は授乳を控えてください）
- ・肝・胆嚢・膵臓の手術歴がある方
（主治医の確認が必要なことがあります）
- ・薬のアレルギー反応を起こした事のある方

☆ お問い合わせ・ご予約 ☆

東京慈恵会医科大学附属病院 新橋健診センター 電話：03-3433-1111